

アースデイとやま 2016

「環境市民フォーラム」「アースデイ・フェスティバル」実行委員を募集します

地球のことを考えて、足もとで行動する日、アースデイ。
今年で 26 年目を迎える、県内最大規模の市民環境フェスティバル、アースデイとやま。
2016 年 5 月 15～16 日、G7 サミットの環境大臣会合、富山市で開催。
サミット開催に合わせて、環境をテーマに、市民も大きく集まりましょう！

実行委員、大募集！ いっしょに企画を作り上げていきませんか？

アースデイとやま 2016 実行委員会は、G7 環境大臣会合開催に合わせて、市民によるもうひとつの環境サミット「環境市民フォーラム」と、野外での「アースデイ・フェスティバル」の開催を呼びかけます。

一人一人ができることを持ち寄って、一緒に作り上げていきませんか。ご参加、お待ちしております。

●アースデイとやま 2016 実行委員会とは？

アースデイとやま 2016 実行委員会は、「^{アースデイ}地球の日」（本来は 4 月 22 日）をきっかけに、人も自然もすべてが調和し、平和で喜びに満ちた未来に向けて、地球に生きる市民どうしがつながりあって、自分たちの足もとである富山県内で活動していくことを目的とした、非営利の市民ネットワークです。

1991 年以来のアースデイとやまの活動を引き継ぎ、毎年県内の様々な分野で活動する市民団体や個人が集まって実行委員会を組織し、主に 5 月にフェスティバルを開催し、講演会や映画上映会なども開いてきました。

●G7 環境大臣会合、富山で開催。

2016 年、G7 伊勢志摩サミットの環境大臣会合が、5 月 15 日(日)～16 日(月)、富山国際会議場を主会場に、周辺の富山県民会館や富山市民プラザなどを使って開催されます。

参加国は、伊・加・仏・米・英・独・日、および EU・議題関連国・国際機関。

主なテーマは、気候変動交渉及び温暖化対策（市場メカニズム、都市間連携等）、ポスト 2015 年開発アジェンダのうち環境の保護に関するゴール・ターゲットの実施、資源効率・神戸 3R 行動計画のフォローアップ、化学物質管理、生物多様性、海洋ゴミ等（調整中）。

●実行委員になって、楽しくて刺激的な企画を、いっしょに作り上げませんか。

「アースデイとやま 2016」は、G7 環境大臣会合の開催に合わせて、市民も環境をテーマに広く集まることを呼びかけます。

5 月 15 日、環境大臣会合の会場にほど近い県庁前公園では、「アースデイ・フェスティバル」を野外の自由な雰囲気の中で開催します。野外ステージやトーク・ステージ、NGO/NPO ブース、オーガニックな飲食・物販のマルシェ、体験ワークショップ、フリー・パフォーマンスやアートなどを企画運営します。

その前日の 14 日、県庁前公園から徒歩 3 分のサンシップとやまでの「環境市民フォーラム」では、県内外から集まった NGO/NPO、研究者、市民らが、ホールや会議室を使って、環境をテーマにとことん話し合います。ロビーを使ったパネルやブース展示も行います。（現在、重点課題にしたいテーマの選定、プログラムの構成、スピーカーの人選などを行っています。）

また、映像によるインターネット配信を行い、より多くの方が共有できるようにしていく予定です。

ぜひ実行委員になってください。共に知恵と力を出し合い、企画運営して下さる方が大きく求められています。楽しくて刺激的で、そして感動と共感と希望があふれる場を、いっしょに作り上げませんか。

●Think Globally, Act Locally. ローカルをグローバルにつなぐ。

ふだん私たちは、大きくて複雑な環境問題に向き合うと、自分たちの無力さを感じ、つい問題を先送りにしてしまいがちです。そんな中でも、“地球規模で考えながらも、身近な地域でできることから活動しよう”と、仲間を集め、自分たちのこととして、それぞれの現場に立って、ささやかでも身近な行動を日々積み重ねながら、私たちは少しずつ課題に取り組んでいます。

そして、それぞれの現場は異なっていますが、根本を探っていくと、同じ原因に行き着くことが多くあります。また、地域を越え国を越えて、同じ課題に取り組んでいる人々に会うことがあります。

“地球規模で考え、つながりながら、身近な地域で活動する。”それぞれの地域で活動する私たち市民が、グローバルにつながり合うことで、きっと世界を変えていく、小さくても強いチカラになるのではないのでしょうか。このサミット開催を活かし、ローカルで活動していることを、グローバルに世界の市民とつながり、共有していく機会にしていきたいませんか。

●市民がエンパワーメントする、絶好の機会にしよう。

私たちの未来は、与えられるものではなく、自らが選びとるものです。私たち市民にできることは、つながり、学び合い、一緒に考え、共に行動することです。喜びや感動を分かち合い、共に夢を見ることです。共に地球に暮らす一員として、私たち市民自らが課題を解決し、発展していく力をつける絶好の機会にいきましょう。

*エンパワーメント=自分自身の力で課題解決や発展していく力をつけること。

開催基本概要

1. 名称

アースデイとやま 2016 Earth Day Toyama 2016

2. 開催日程

2016年5月14日(土)～5月15日(日)

3. 会場・日時・参加費

◎「環境市民フォーラム」"People's Environmental Forum"

日時：2016年5月14日(土) 10:00～18:00

会場：富山県総合福祉会館 サンシップとやま(富山市安住町5-21)

参加費：500円(資料代として)

◎「アースデイ・フェスティバル」"Earth Day Festival"

日時：2016年5月15日(日) 10:00～17:00

会場：県庁前公園(富山市新総曲輪1-1)

参加費：無料

4. 事業規模

参加予想人数：約5,000人(2日間のべ)

5. 開催体制

主催：アースデイとやま2016実行委員会

後援：環境省、環境省中部地方環境事務所、富山県、富山市、富山県教育委員会、富山市教育委員会、(財)とやま環境財団、富山県農林水産公社、富山県生活協同組合連合会、富山大学、富山県立大学、富山国際大学、富山短期大学

実行委員の活動について

●市民が集まり、実行委員会形式で作り上げます。

「環境市民フォーラム」と「アースデイ・フェスティバル」を開催するにあたっては、趣旨に賛同する個人・団体がどなたでもアースデイとやま 2016 実行委員となって集まり、みんなで知恵と力を出し合い、お互いに協力し合って企画・運営します。

市民ならではの自由で柔軟な発想、草の根からの眼差しと共生の思想、民主的な意思決定と情報の透明性、そしてあふれる熱意とパワーを持って、みんなで作り上げます。

●実行委員会で合意形成・意思決定します。

2015 年 11 月～2016 年 5 月まで、基本的に月 2 回実行委員会を開いて意見交換し、合意形成・意思決定します。必要に応じて分科会や作業チームを結成し、迅速に作業を進めていきます。

また、メーリングリストを活用し、随時情報を共有していきます。

●共同で広報活動します。

事務局が中心となって、Web サイトや SNS の活用、ポスターの掲出、チラシ・パンフレットの配布、メディアへの配信と記者対応、プレ・イベントの開催など、広範囲で強力な情報発信活動を展開していきます。実行委員も口コミやそれぞれのネットワークを駆使して情報を発信し、相乗効果を狙います。

●事前準備、当日の運営などを分担して、みんなで作り上げます。

実行委員が中心となり、当日ボランティアの方々や、一部専門業者の力も借りながら、みんなで手作りします。実行委員はプログラムの企画と宣伝広報活動、会場の設営と当日の運営、後片付け、その後の報告まで、積極的に参加します。

事務局スタッフを含め、実行委員会は全員がボランティアで活動します。一部の人だけに負担が偏らないよう、みんなで力を合わせていきましょう。

●参加協力金・賛同金について。

アースデイとやま 2016 実行委員会は、実行委員からの「参加協力金」、ならびに賛同者からの「賛同金」を集めて運営されます。(金額は後述)。集まったお金は、主に「アースデイとやま 2016」全体を運営するために必要な経費に充てられます。

●フェスティバルでは、「実行委員会企画」や「参加企画」を実施します。

「アースデイ・フェスティバル」には、「実行委員会企画」または「参加企画」いずれかで参加できます。

◎「**実行委員会企画**」は、実行委員会が独自に立案し、自らが運営する企画です。アースデイ・ステージやトーク・ステージ、広報宣伝ツールや Web サイトなどが該当します。

◎「**参加企画**」は、実行委員会が用意した会場で行われる、実行委員である団体や個人が自主的に運営する企画です。

NGO/NPO 等による出展や、オーガニックな飲食・物販、体験ワークショップ、フリー・パフォーマンス、アートなど、参加できる企画の大半を占めます。会場使用料やテント等の備品レンタル代などは、基本的に各運営者が負担します。

●環境市民フォーラムでは、テーマ別分科会「フォーラム」でディスカッションを重ねます。

「環境市民フォーラム」に積極的に参加していただける皆さんは、テーマ別分科会「フォーラム」にご参加ください。テーマごとに分かれて議論を重ね、最終的に「環境市民宣言」に取りまとめます。より広い知見を集められるよう、メールでの意見交換、遠地からのスカイプでのミーティング参加も行っていききたいと思います。また、会場内での出展やパネル展示も可能です。

現在、「汚染」「気候変動とエネルギー」「生物多様性」「開発と暮らし」の 4 フォーラムが立ち上がり、準備を進めています。

その他の参加方法について

●独自に「関連企画」を実施する。

「アースデイとやま 2016」に連動して、独自に主催する企画を「**関連企画**」として登録することができます。運営・予算・責任の所在を含めて、実行委員会からは独立していますが、共通の理念のもと、広報宣伝や参加呼びかけなどを協力し合い、お互いを盛り上げていきます。

参加協力金・賛同金・売上協力金について

●実行委員の「参加協力金」について

実行委員の皆さまには、以下の「参加協力金」をお願いしています。実行委員みんなで一緒に作り上げていくという趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

●「賛同金」のお願い

実行委員にはならないが、賛同していただける皆さまには、以下の「賛同金」(寄付金)をお願いしています。賛同者のお名前は、パンフレットやWebサイトに掲示させていただきます。(匿名も可)

関連企画で参加される皆さまも、同様に「賛同金」をお願いします。

また、ボランティアで参加される皆さまも、可能な限り「賛同金」をお願いします。

属性		参加協力金			賛同金		
個人		1,000 円以上			1,000 円以上		
NGO/NPO/市民グループ		3,000 円以上			3,000 円以上		
個人事業者		4,000 円以上			4,000 円以上		
法人事業者		5,000 円以上			5,000 円以上		
企業・団体		10,000 円以上			10,000 円以上		
参加の仕方	環境市民サミット	全体運営/ 実行委員会企画	フォーラム	展示出店	関連企画	当日ボラン ティア	寄付
	フェスティバル		参加企画(出店、他)				
主体		実行委員			実行委員ではない		

●会場内での事業収入について

イベント会場内、会費や寄付金以外の収入(例: 飲食・物品販売や参加費など)を得られた場合は、売り上げ金額の10%以上を目安として、「売り上げ協力金」として実行委員会にお納めいただきます。*出展・出店の詳細は別途ご案内いたします。

主な実施企画の概要

(1)「環境市民フォーラム」 “People’s Environmental Forum”

○日時: 5月14日(土) 10:00~18:00

○会場: サンシップとやま 福祉ホール(300名収容) および会議室

○参加費: 500円(資料代として)

○実施概要:

- ・G7環境大臣会合の主要議題を見据えながらも、持続可能な社会を実現していくために必要な地球規模の環境問題やその根本原因を明らかにし、その解決に向けて市民社会が担う役割について話し合う、市民による“もう一つの”環境サミット。
- ・扱うべき問題は多岐に及ぶが、重点的なテーマを絞り、テーマ別の「フォーラム」に分かれて論議を深める。
- ・各フォーラムの成果をそれぞれ文章化し、最終的に「環境市民宣言」として全体でとりまとめ、環境大臣会合が開催される前夜(5/14)に、市民社会からのメッセージとして発信する。翌日のフェスティバルでも報告する。

○主な構成:

- ・ホールに全員が集う開会式と、「基調講演」。
- 話し手: 足立原貫さん(草刈り十字軍創始者) 聞き手: 向井嘉之さん(ジャーナリスト、イタイイタイ病を語り継ぐ会代表)
- 講演: アーサー・ピナードさん(詩人)
- ・会議室に分散し、「汚染」「気候変動」「生物多様性」「暮らし」の4つのテーマ別「フォーラム」に分かれて行う分科会。基調講演と事例発表を聞いた後、各登壇者を囲んだグループに分かれて、参加者同士が対話ワークショップを行い、議論を深める。最後に、各グループごとに得られた成果を発表し合い、フォーラムとしての提言をまとめる。
- ・ホールに再び全員が集まって、各フォーラムの報告を行い、全体で成果を共有する「全体会」。
- ・最終的に、各フォーラムからの提言をひとつにまとめ、「環境市民宣言」として発表する。

(サイド企画 1) ポスター・セッション & 展示販売ブース

- 日 時： 5月14日(土) 10:00~18:00
- 会 場： サンシップとやま 各フォーラム会場(会議室 601~604、福祉ホール)
- 実施概要： NGO・NPO や研究者などによる、研究や活動発表のポスター・パネル展示を、各フォーラム会場の壁面で実施。
また、NGO・NPO などによる展示・販売ブースを、各フォーラム会場に設け、チラシやパンフレットの設置や、関連書籍や資料、フェアトレード商品など、活動に関係する商品の販売を行う。
* 出展希望者は、「環境市民フォーラム 出展要項」を確認の上、「フォーラム出展申込書」を事務局までご提出ください。

(サイド企画 2) NGO・NPO ネットワークパーティ

- 日 時： 5月14日(土) 18:30~20:00
- 会 場： サンシップとやま 各フォーラム会場(会議室 701)
- 参加費： 1000円(軽食・お飲物をご用意しております)
- 実施概要： 「環境市民フォーラム」終了後、市民団体の大交流会を、富山の市民団体ネットワークである「NGO・NPO ネットワークとやま」と一緒に開きます。この会場で、全フォーラムの成果をまとめた「環境市民宣言」を発表し、G7 サミットへ向けて発信します。 共催：Ngonpoネットワークとやま

(2) 「アースデイ・フェスティバル」 “Earth Day Festival”

- 日 時： 5月15日(日) 10:00~17:00
- 会 場： 県庁前公園(富山市新総曲輪 1-1)
- 入場料： 無 料
- 実施概要：
 - ・ G7 環境大臣会合のサイドイベントが実施され、プレスセンターが設けられる富山県民会館に隣接する県庁前公園にて、市民による野外環境フェスティバルを開く。
 - 主な構成 (具体的には実行委員会で話し合っ進めていきます)
 - ・ **アースデイ・ステージ**：音楽や踊りなどのライブや、前日の「環境市民フォーラム」の報告などを行う野外ステージ。
 - ・ **トーク・ステージ**：「環境市民フォーラム」で話し合われた内容の報告や、自然豊かなホットスポットを開発計画から守る活動をしている人たちが全国から集う「ホットスポットターズ・ミーティング」など、来場者を交えて話し合うダイアログ(対話)空間。また「オープンマイク」形式で参加者が自由に表現したり、情報発信できる時間も設ける。
 - ・ **地球市民エリア**：NGO/NPO などの市民団体や個人、環境や社会貢献活動に積極的な企業・団体による展示ブース。環境問題の指摘や、認識を深めるための情報、先進的な実例などを紹介する展示・資料配布・ミニトークなど。
 - ・ **アースデイ・マルシェ**：化学調味料を使わず、地元食材を使ったオーガニックやスローフードの屋台。新鮮な有機野菜や山菜・ジビエなどのファーマーズ・マーケット、環境に配慮された商品やハンドクラフト、フェアトレード商品などの展示販売。
 - ・ **キッズエリア/ベビーエリア**：子どもと一緒に遊べるエリア。授乳やおむつ交換、お昼寝ができるテントもあります。
 - ・ その他、環境をテーマとした各種体験ワークショップ、アート・パフォーマンス、など。
 - * 出展希望者は、「アースデイ・フェスティバル参加要項」を確認の上、「企画参加申込書」を事務局までご提出ください。

(3) 「アースデイ TV」 “Earth Day TV”

- 日 時：5月14日(土) 10:00~18:00(予定)
- 会 場：インターネット上 *アドレスはホームページで発表。
- 実施概要：ユーストリームなど、動画配信サイトを使って、「環境市民フォーラム」でのトークの内容などを配信し、アーカイブとしても残し、いつでも誰でも見て学べるようにする。

(4) 関連企画、その他

現在決まっている関連企画は、次の通り。

- 「地球交響曲(ガイア・シンフォニー) 第8番」上映会 5/8(日) 上映 10:30/16:20 会場：富山市民プラザ
13:00~16:00 トークショー：龍村監督&中澤宗幸さん(バイオリン製作者) 津波バイオリン演奏：穴澤雄介さん(盲目のバイオリニスト) 主催：わと和富山ガイア実行委員会(平野) tel.090-2371-8828 <http://gaianowa.exblog.jp>
- 「沖縄は問う 日本の環境・平和・自治」 5/13(金) 18:30~20:30 会場：サンフォルテ307
講 師：桜井国俊さん(沖縄環境ネットワーク世話人、辺野古に関する沖縄県第三者委員会委員、沖縄大学名誉教授)
参加費：500円 連絡先：“ゆいま〜る♥とやま沖縄つなぐ会” 090-1391-1764(小原)
- 「アースデイ・エクスカッション」5/16(月) 市民目線で富山県内の環境関連の好事例を紹介する、見学ツアーと体験会。

アースデイとやま 2016 実行委員会 役員

- ・ 実行委員長 本田恭子（環境教育ネットワークとやまエコひろば 代表）
- ・ 副実行委員長 横畑泰志（NPO 法人立山自然保護ネットワーク 理事長、富山大学理学部 教授）
- ・ 事務局長 河内聡雄（クリキンティの森づくりの会 代表、アースデイ東京 理事）
- ・ 総務 中野康英（NPO 法人きんたろう倶楽部 副理事長）
酒井隆幸（NPO 法人バンブー・セーブ・ジ・アース 副代表）
中沖修一（市民いきものメイト 事務局長）
三谷風子（にいかわハチドリ倶楽部 代表）
- ・ 広報・デザイン 永井真知子（イタイイタイ病を語り継ぐ会）
- ・ 国際担当 宮崎さゆり（とやま市民放射能測定室 代表、富山 YMCA）
河内かおり（にいかわ未来）
- ・ 学生ボランティア統括 乾 貴信（富山大学ボランティアサークル MEETS 代表）
- ・ 会計監査 清水文清（富山県生協連合会 会長理事）

アースデイとやま 2016 実行委員会 事務局

〒937-0801 富山県魚津市新金屋 2-5-3
tel.&fax. 0765-22-0870 mobile 090-9810-8145
info@earthday-toyama.org
<http://earthday-toyama.org/> <https://www.facebook.com/EarthdayToyama>

アースデイとやま 2016 実行委員/関連企画 登録シート

※出展や企画参加については、「フォーラム出展申込書」「フェスティバル企画参加申込書」にお書きください。

1. 実行委員登録 基本情報

ふりがな 団体名			
ふりがな 代表者名			
住 所	〒		
ホームページ	http://		
ふりがな 担当者名			
TEL		FAX	
E-mail			

※団体内容、活動内容が分かるパンフレット等の参考資料があれば、添付してください。

2. 関連企画登録 基本情報 を✓してください。

企 画 名			
開 催 日			
会 場			
企画内容			
ホームページ	http://		
主催・後援・協賛			
お問合せ先			

※開催内容が分かる企画書、チラシ等の参考資料があれば、添付してください。

3. 参加の仕方と、協力金(または賛同金) を✓してください。

実行委員で参加(フォーラム企画運営 フェスティバル企画運営) 当日ボランティアで参加
関連企画を主催 協賛・賛同寄付

	実行委員の参加協力金	関連企画、賛同寄付の賛同金
個人	<input type="checkbox"/> 1,000 円以上	<input type="checkbox"/> 1,000 円以上
NGO/NPO/市民グループ	<input type="checkbox"/> 3,000 円以上	<input type="checkbox"/> 3,000 円以上
個人事業者	<input type="checkbox"/> 4,000 円以上	<input type="checkbox"/> 4,000 円以上
法人事業者	<input type="checkbox"/> 5,000 円以上	<input type="checkbox"/> 5,000 円以上
企業・団体	<input type="checkbox"/> 10,000 円以上	<input type="checkbox"/> 10,000 円以上

4. お申し込み先と、締め切り日 参加登録シートを下記事務局まで、メールまたは FAX、郵送でご返送ください。

◎最終締め切り日……………4 月 20 日(水) *パンフレットに情報掲載が間に合います。

アースデイとやま 2016 実行委員会 事務局 (担当:河内^{こうち})

〒937-0801 富山県魚津市新金屋 2-5-3

tel. & fax. 0765-22-0870 mobile 090-9810-8145

info@earthday-toyama.org http://g7.earthday-toyama.org Facebook: EarthdayToyama